

作 成	承 認
7/1	7/1
ISOチーム	勝又洋明



株式会社

勝又商事 環境CSR報告書

(ISO : 14001 : 2015年版 企画書 適用)

第2版 : 2022年7月1日発行



● ● 目 次 ● ●

1. 始めに
2. 組織の概要(事業所名、所在地、事業の概要、事業規模)
3. 対象範囲(認証・登録範囲)、報告書の対象期間及び発行日
4. 環境経営方針
5. 環境目標及び実績
6. 環境経営活動計画
7. 環境経営活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容
8. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反
9. 代表者による全体評価と見直しの結果

1 始めに

「住みよい地域づくりと、地球資源の保護のために、御殿場市・小山町から出るごみを集め、処理し、再資源化する。」それが勝又商事の仕事です。

ISO：14001に基づく環境経営システムを構築し運用する事によって、未来の地球環境の為に少しでも役立つ事が出来たら幸いです。本書発行に際し、ご協力頂いた関係者の皆様へ、この場を借り厚く御礼申し上げます。尚、参考資料として、弊社公式websiteとして「<https://katsumata-shoji.jp//>」にて、弊社情報を公開しております。本書をご理解いただくうえでご参考下さい。

株式会社勝又商事
代表取締役 勝又洋明
環境管理責任者 梶知絵

2. 組織の概要(事業所名、所在地、事業の概要、事業規模)

(1) 事業所名と所在地

種 別	所 在 地	連絡先
本社・工場	静岡県御殿場市中畑1796-11	0550-89-7572
小山支店	静岡県駿東郡小山町小山339-72	0550-76-3195

(2) 事業の概要

- ① 一般廃棄物収集運搬業 御殿場市・小山町
- ② 一般廃棄物中間処理業 御殿場市・小山町(破碎・圧縮・減容)
- ③ 産業廃棄物収集運搬業 静岡県・神奈川県・山梨県
- ④ 産業廃棄物中間処理業 破碎・圧縮
- ⑤ 特別管理産業廃棄物収集運搬業 静岡県
- ⑥ 特定家庭用機器再商品収集運搬 長泉町
- ⑦ 古物商・金属くず商
- ⑧ 解体工事業
- ⑨ 一般貨物自動車運送業

(3) 事業の規模

- ① 法人設立：昭和48年4月設立
- ② 資本金：1,000万円
- ③ 従業員数：22名
- ④ 認証
 - ・ ISO14001
 - ・ BCP特別保証
 - ・ 経産省 事業継続力強化計画
 - ・ おもてなし規格認証2017



⑤ 車両・重機・フォークリフトについて

10tウイング車	1台	フォークリフト2.5t	3台
4tパッカー車	5台	フォークリフト3.0t	1台
4tユニック車	3台	フォークリフト4.0t	1台
4tアームロール車	3台	ショベルローダ	2台
3tパッカー車	1台	パワーショベルPC60	1台
2tパッカー車	1台	パワーショベルPC78	1台
2tダンプ車	2台	パワーショベルPC128	1台
2t平ボディ車	6台	パワーショベルS・B300	1台
1.5t平ボディ車	1台		
軽トラック	1台		
営業車	2台		



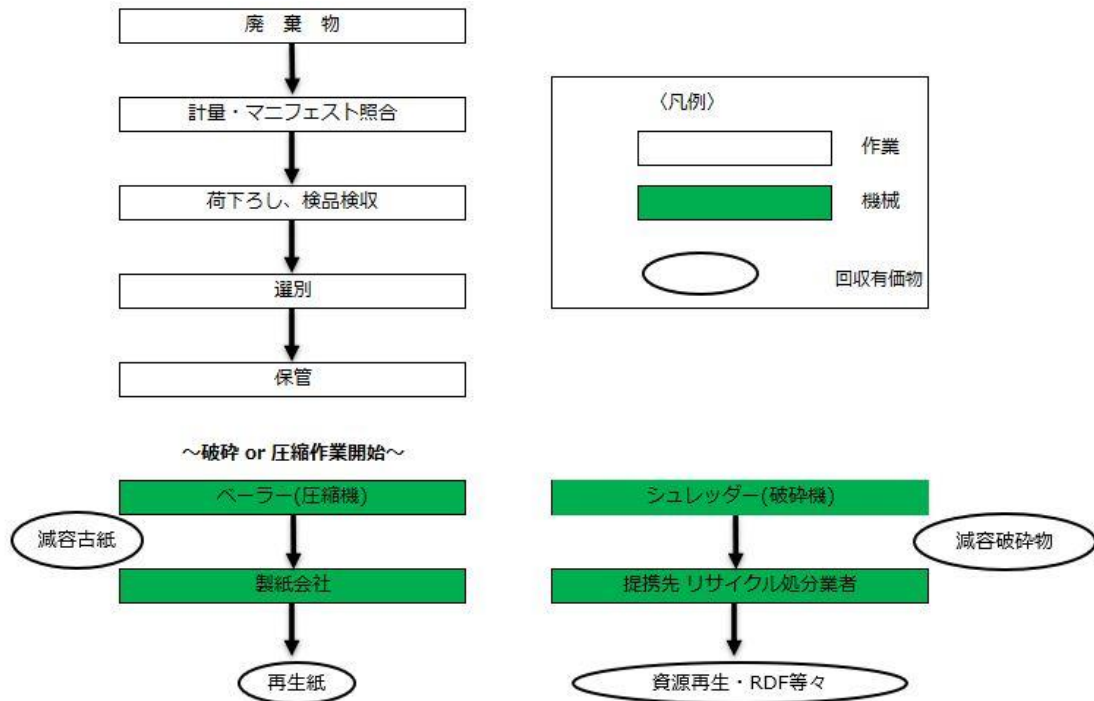
⑥ 参加団体

静岡県産業廃棄物協会	一般社団法人 御殿場青年会議所
静岡県産業廃棄物処理協同組合	一般社団法人 倫理研究所
御殿場市一般廃棄物処理事業協同組合	公益社団法人 沼津法人会御殿場支部
御殿場市商工会	
静岡県中小企業家同友会御殿場支部	

⑦ 処理能力について

・ 圧縮梱包施設	
廃プラスチック類	115.20 t/日
紙くず	103.84 t/日
・ 圧縮施設	
金属くず	104.85 t/日
・ 破碎施設	
廃プラスチック類	4.15 t/日
紙くず	4.02 t/日
木くず	3.14 t/日
繊維くず	4.05 t/日
金属くず	18.84 t/日
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	20.29 t/日
がれき類	4.55 t/日
・ 破碎施設	
廃プラスチック類	0.71 t/日

⑧ 処理フロー 当社の主要設備,る破砕&圧縮に関する処理フローは以下の通りです。



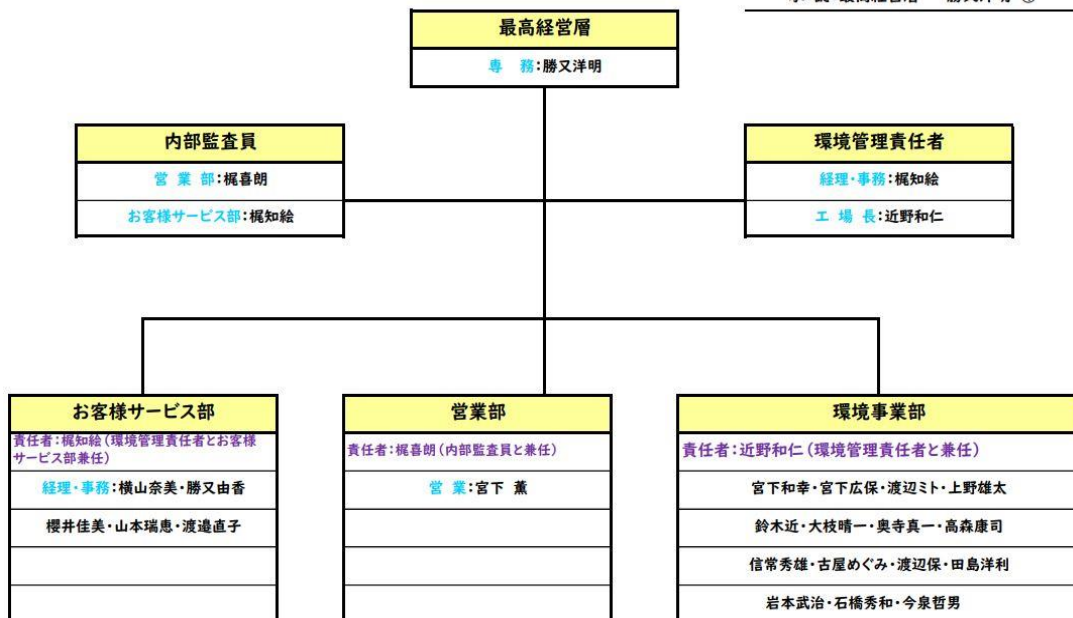
⑨ 事業活動に関わる環境配慮の取組の体制 (当社の組織体制)

株式会社 勝又商事 ISO組織図

令和4年4月 現在

作成:環境管理責任者 梶知絵 印

承認:最高経営層 勝又洋明 印



3. 対象範囲(認証・登録範囲)、及び発行日

(1) ISOやBCPの認証・登録範囲

本社及び小山支社全てを範囲とする。

(2) 環境CSR報告書の発行日

表紙に記載。毎年1回発行



BCP

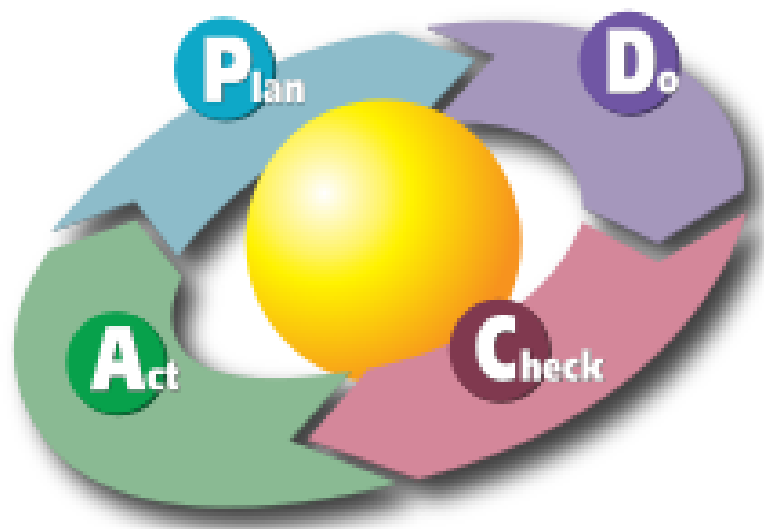
4. 環境経営方針

経営理念

- 一、 私たちは、お客様への感謝の気持ちを忘れずに思いやりのあるサービスを実現します。
- 一、 私たちは、互いに能力と魅力を磨きあい1人1人の質を高めて多くの方の期待に応えられるサービスを実現します。
- 一、 私たちは、廃棄物処理業者としてリサイクルを推進し地球資源の環境保護に努めるサービスを実現します。

経営方針 & 環境方針

- 一、 私たちは、5S活動に取り組みます。
- 一、 私たちは、作業の標準化に取り組みます。
- 一、 私たちは、環境法規制とその他の要求事項の順守に取り組みます。
- 一、 私たちは、リサイクルと再資源化を推進し埋め立て廃棄物の減量と土壌汚染の予防に取り組みます。
- 一、 私たちは、真心を商品の核として営業活動を行いお客様の獲得に取り組みます。
- 一、 建設解体工事における混合廃棄物の減量化に取り組みます。
- 一、 私たちは、ステップアッププログラムにて経営理念・経営方針を達成するために目的目標を設定し①計画②実行③チェック④見直しの継続的改善に取り組みます。



5. 環境目標及び実績

(1) 当社の環境活動簡易説明。そして今後のこれからの環境目標として

【2005年5月～2020年4月】

2005年5月 : ISO 14001 2004年版取得。

2016年5月 : ISO 14001 2015年版取得。

事業活動そのものが廃棄物処分量という最大の利点を活かし、それまで埋立とされてきた廃棄物に手を加えリサイクル率を上げる活動に取り組んできた。

【2020年5月～2022年4月】

2020年5月 : ecoアクション21の二酸化炭素計測システムをISOへ組込。

2021年10月 : クリーン電力へ切替。[SCOPE 2 のCo2排出ゼロを達成](#)。

2015年国連でSDGs採択。Co2排出ゼロの背景を受け、当社もこの課題へ取り組みを決定。初年度2020年はCo2の計測とクリーン電力導入を計画。翌年2021年10月にクリーン電力導入開始。同年 岸田内閣が日本国施策2050年迄にCo2排出実質ゼロを宣言。以降、当社の環境目標を「[2040年迄にCo2排出ゼロ](#)」とする。

(2) 環境目標「Co2排出ゼロ」活動の実績として

【2020年5月～2021年4月】 初年度(*) * Co2ゼロに取り組む初年度という意味です

初年度ということでCo2の計測。そしてクリーン電力導入企画の1年に充てた。



期間：2020年5月～2021年4月

ターゲット：当社のSCOPE1&2

項目	単位	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計		
各使用量	電気	kWh	3,307	3,379	3,337	3,520	3,679	3,294	3,238	3,832	3,680	3,895	3,332	3,528	42,021	
	LPガス	kg														
	都市ガス	Nm3														
	A重油	L														
	灯油	L														
	ガソリン	L	172.0	306.0	263.0	231.0	358.0	213.0	322.0	237.0	244.0	219.0	224.0	269.0	3,058.0	
	軽油	L	5,631.0	6,754.0	5,042.0	5,348.0	5,978.0	5,841.0	5,472.0	5,808.0	5,435.0	6,278.0	5,089.0	5,427.0	68,103.0	
Co2排出量	kg	16,873	20,169	15,554	16,377	18,407	17,513	16,769	17,758	16,718	18,982	15,585	16,677	207,382		
仕事量	kg	193,000	101,000	111,000	99,000	206,000	164,000	121,000	90,000	131,000	160,000	138,000	144,000	1,658,000		
実績ave																
1kgあたりのCo2排出量	kg	0.09	0.20	0.14	0.17	0.09	0.11	0.14	0.20	0.13	0.12	0.11	0.12	1.6	0.1	
1kgあたりのCO2目標	kg	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
評価	OK NG	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK			

【2021年5月～2022年4月】 2年目

10月にクリーン電力サニックスと契約開始。当月よりSCOPE 2 のCo2排出ゼロを達成した。



株式会社 勝又商事 二酸化炭素 管理シート

期間：2021年5月～2022年4月

ターゲット：当社のSCOPE1&2

*10月 サニックス導入

項目	単位	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計		
各使用量	電気	kWh	2,932	3,511	3,173	3,370	3,348	2,987	3,473	3,516	3,482	3,763	3,134	3,374	40,063	
	LPガス	kg														
	都市ガス	Nm3														
	A重油	L														
	灯油	L														
	ガソリン	L	256.00	231.00	282.00	270.00	278.00	124.00	200.00	232.00	174.00	188.0	215.0	121.0	2,571.0	
	軽油	L	5,146.0	5,636.0	5,422.0	5,455.0	5,759.0	5,113.0	6,459.0	5,403.0	5,540.0	5,576.0	5,738.0	5,141.0	66,388.0	

Co2排出量	kg	15,603	17,128	16,512	16,671	17,477	13,706	17,415	14,718	14,943	15,070	15,558	13,773	188,573	
--------	----	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	---------	--

仕事量	kg	162,000	110,000	124,000	98,000	96,000	135,000	158,000	122,000	90,000	85,000	162,000	95,000	1,437,000	
-----	----	---------	---------	---------	--------	--------	---------	---------	---------	--------	--------	---------	--------	-----------	--

1tあたりの Co2排出量	kg	0.10	0.16	0.13	0.17	0.18	0.10	0.11	0.12	0.17	0.18	0.10	0.14	1.654	実績ave
------------------	----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------

1tあたりの CO2目標数値	kg	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15		
-------------------	----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	--	--

目標数値	OK NG	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	NG	NG	OK	OK		
------	----------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	--	--

6. 環境経営活動計画

SCOPE 2の排出ゼロは達成できたので、SCOPE 1についてCo2削減につながるように、以下活動へ社員一丸となって取り組んでいます。ISOで進捗管理。

エコドライブの推進

駐車停車時のこまめなエンジンストップ。ゆっくりスタートゆっくりストップを心がけ最小限のトルクでエコドライブを目指す。

車両メンテナンスの内製化

常に車両がベストな状態を保てるよう、社内にてオイル交換、定期メンテナンスを行いベストな燃費パフォーマンスを出せるように維持管理する。

EV車両導入やバイオ燃料導入を検討

EV大型車両は開発段階で現在未実装。アンテナを張りつつ、植物や再生廃油といったCo2排出ゼロ燃料導入の可能性について検討。

7. 環境経営活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

【第0期：2005年5月～2020年4月】

環境目標「二酸化炭素排出ゼロ」を打ち出す前の期間として定義。2005年にISO 14001を取得し、ISO 27001情報セキュリティや、BCPの要素を取り入れ、当社の経営マネジメントシステムとしてビルドアップしてきた期間と評価できる。

【第1期：2020年5月～2021年4月】

環境目標「二酸化炭素排出ゼロ」を打ち出した初年度として定義。当面のターゲットを「SCOPE 1(燃料消費)」と「SCOPE 2(電力消費)」とし取り組む事とした。

EV大型車両が開発段階の為、SCOPE 2から取り組む事とした。環境省管轄のエコアクション21における「二酸化炭素計測シート」をISOへ取り入れ当社の排出量を知る事から始めた1年であった。同時にクリーン電力。100%CO2排出ゼロの電力を探し始めた1年であった。

【第2期：2021年5月～2022年4月】

環境目標「二酸化炭素排出ゼロ」2年目の年。念願であったクリーン電力会社 サニックスが見つかる。同社と契約。電力消費による「SCOPE 2」の[Co2排出ゼロを達成](#)できた1年と評価することできる。

残る当面の課題はSCOPE 1の燃料消費となる。前述したとおりEV大型車両は開発段階なのでバイオ燃料の導入を視野に入れ活動を開始した1年だった。

次年度の取組内容【第3期：2022年5月～2023年4月】

(1) SCOPE 1 への取組として車両バイオ燃料導入を検討

静岡県内で1社。県外で1社。2社との協議を継続。課題はコストと臭い。特に県内案件は調理廃油を原料としており、臭いがひどくクレームになる恐れがある。同社への改善要求を出しつつ慎重に協議を進める。

(2) SCOPE 3 への準備

取組2年でSCOPE 2のCO2ゼロを達成。次年度3年目でSCOPE1のCO2ゼロ活動に取り組む中で、中長期目標として2040年迄にSCOPE 3のCO2ゼロ達成を視野に入れた活動を準備していく。

(3) 従業員に対する産廃の適正処理,環境配慮に関する研修・教育の年間実施計画

① 適正処理➡社内研修を開催。毎月1回開催。ISOで管理。

② 環境配慮研修教育➡2022年10月・2023年5月 環境JNサカトを招きセミナー開催

(4) 環境CSR報告書の見直し

現在の報告書は「二酸化炭素ゼロ活動」に特化している。ここに産廃排出量やリサイクル率などを盛り込んだ内容に改定していく。ecoアクションの「環境レポート」をガイドラインに進めて行く。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

No.	法規制名	内容概略	適用サイト				遵守評価	
			運搬	工場	事務	解体	遵守 可否	確認日
1	廃棄物処理法	- 産業廃棄物物処分業 - 一般廃棄物処分業 - 産業廃棄物収集運搬業 - 一般廃棄物収集運搬業 - 処分設備の設置許可更新管理 - 排出者との委託契約締結 - 産業廃棄物の適正保管 - マニフェスト管理・保管 - 車両積載(許可証・養生シート・ロープ)	○	○	○	○	合格	4/21
2	フロン排出抑制法 (漏えい点検)	- 半年に一度エアコンフィルターを清掃する。 「引取証明書」「破壊証明書」が発生する際は、メールで委託業者へ申請する。申請待ちメールフォルダで管理。	—	○	○	—	合格	4/21
3	水質汚濁防止法	汚水分離層管理(汚泥の抜き取り)	—	○	—	—	合格	4/21
4	浄化槽法	- 法廷検査(水質検査など) - 保守点検(点検・修理など) - 清掃	—	○	○	—	合格	4/21
5	騒音規制法	市街化調整区域 ・昼55dB/夜45dB	—	○	—	—	合格	4/21
6	振動規制法	市街化調整区域 ・昼55dB/夜45dB	—	○	—	—	合格	4/21
7	労働安全衛生法	- 作業の安全に関する法律 - 石綿障害予防規則 - アルコール呼気検査 - ハラスメント予防対策	○	○	○	—	合格	4/21
8	道路交通法	(免許管理・車検管理・安全管理)	○	○	○	—	合格	4/21
9	計量法	・質量の公正な取引に関する法律	—	—	○	—	合格	4/21
10	古物営業法	・商品取引に関する法律	○	○	○	—	合格	4/21
11	消防法	- 消防法 - 御殿場市火災予防条例	○	○	○	—	合格	4/21
12	一般建設業許可(解体)	・解体事業許認可	—	—	—	○	合格	4/21
13	【顧客要求事項】 溶解証明	・機密文書の溶解処理	○	○	○	○	合格	4/21
14	カーボンニュートラル	2050年迄にCo2排出ゼロの達成	○	○	○	○	合格	4/21

注) 申請、届け出の実施確認は、毎年3月に実施。

注) 要求事項遵守評価の確認は、毎年1回実施。

*iso法規制管理「コンプライアンスチェック表」より抜粋、遵守しています。

関連機関からの違反、指摘、訴訟ありませんでした。

2022年7月1日 法律管理責任者 梶喜朗

9. 代表者による全体評価と見直しの結果 (ISOマネジメントレビュー表に基づき実施)

2005年にISO 14001を取得してから早22年。当社も二酸化炭素排出ゼロを達成できる可能性が見えてきた1年でした。

SCOPE 2は既に達成し、残るはSCOPE 1の燃料消費です。現在協議を進めているバイオ燃料企業とは慎重かつ大胆に打ち合わせを重ねていきます。

そしてその先にあるSCOPE 3を達成する事を視野に入れた作戦立案の準備期間として、次年度は取り組んでいけたら幸いです。

それと昨年登録した「御殿場SDGs CLUB」の活動について、社員教育計画の1つに加え、全社員が一丸となって達成できる環境を整えていきます。



2022年7月1日
株式会社勝又商事
代表取締役 勝又洋明